

# 高津高校 SSH 通信



## 台湾サイエンスツアー

12月22日～25日まで実施したツアーでは、台湾の台南市を訪れました。

初日は台南市到着後にクロツラヘラサギを観察しに行きました。この鳥は世界でも6000羽程度の絶滅危惧種ですが、冬に台湾で越冬するものが多く、観察場所からも数十羽の個体を見ることができました。2・3日目はこのツアーのメインイベントです。2日目は台南女子高級中学、台南第一高級中学の生徒と一緒に曾文溪の河川環境調査を行いました。調査では、水質班・底生生物班・魚類班に分かれ、それぞれの分野について事前研修で学んだ方法を台湾の生徒に説明して、一緒に活動しました。現地の川はシルトが多く、非常に滑りやすいことから生徒たちも苦戦していました。3日目は朝から調査結果をまとめたポスター作りです。どのような内容を書き、どのようなデザインにするのか、講師の先生のアドバイスも受けて生徒同士で話し合っていて決めていきます。3時間程度の短い時間でしたが、しっかりとポスターができました。午後からは発表会を行いました。ポスターセッション形式で互いの発表を聞き、最後には良かった班への投票も行いました。この2日間は英語での交流が続き、生徒たちの英語力も鍛えられたと思います。最終日は、曾文溪の河口に広がる台江国家公園でマングローブ林の観察を行いました。ボートからと、陸上からの2つの方法で観察し、マングローブ林を形成する植物の生態について学びました。

この4日間のツアーでは、主に曾文溪を中心とした、河川環境について学ぶとともに、交流協定を結んでいる台南女中、台南一中の生徒との交流を通じて、語学力やコミュニケーション能力が鍛えられたと思います。生徒の皆さんにとっても様々な気づきがあったのではないのでしょうか。



文責：理科 小野